

笠郷コミュニティ・スクールだより



令和元年1号 発行：事務局

第1回学校運営協議会報告

平成31年度笠郷小学校第1回学校運営協議会が4月18日（火）に開かれ、今年度の笠郷小学校の学校運営方針が承認されました。また、笠郷小学校がコミュニティ・スクールとしてより機能していくための同協議会会則の見直しが提案されました。これまでの『家庭教育部会』と『地域教育部会』を統合し、『笠小スクールサポーターズ』として、その中に『安全支援部』『環境支援部』『学習支援部』を置くことで、より具体性、実効性のある組織運営をしていくことになりました。（裏面イメージ図参照）

『笠小スクールサポーターズ』には活動に参加していただける方ならどなたでもご登録いただけます。笠郷地区が大切にしてきた「笠郷の子どもたちを学校・家庭・地域が一体となって育てる」という理念に基づき、子どもたちの健全育成のための支援を行います。

ふるさとオリエンテーリング（5月16日実施）

『ふるさとオリエンテーリング』とは、笠郷小学校の児童がポイントオリエンテーリングの形式で笠郷地区を歩いて回り、ふるさと笠郷の歴史や文化などについて学ぶものです。「栗笠・上之郷・船附コース」「大野コース」「下笠コース」の3つのコースを年に1つずつ、3年で3つを回ります。1～6年生の縦割り班『ファミリー』で自分たちが設定した順番で各ポイントを回ります。各ポイントでは史跡や施設等を見学したり、地域の先生からお話を聴いたりします。上級生はリーダーシップを発揮して下級生の様子を気にかけて歩きます。学校に戻ってくる頃にはファミリーの絆が強まっています。

今年度は下笠方面を回りました。笠郷小学校にある野口英世像、笠郷中学校跡碑を皮切りに自分たちで計画した順序で浄誓寺、浄雲寺、馬頭観音碑、早戸神社、下笠代官所址、すさのおう神社、薬師堂、八剣神社を回り、途中、昼食や休憩などをはさんで、13時過ぎに学校へ戻りました。

浄誓寺では兒玉法彰先生、早戸神社では細川一先生、すさのおう神社では中島恵男先生、薬師堂では安田正先生がそれぞれの史跡の歴史等についてお話をしてくださいました。低学年の児童にも分かりやすいようにと写真やパネルなどを準備していただき、ファミリーがポイントに到着するごとに、何度も説明をしてくださいました。子どもたちも真剣にお話を聴くことができました。また、ポイントのお寺や神社（八剣神社では西脇當繕さん）ではトイレを貸してくださるなど、地域の皆様のご理解ご協力により、子どもたちも安心して活動をすることができました。ありがとうございました。



浄誓寺

すさのおう神社

薬師堂

早戸神社

今年度は、下笠方面ということで、下笠地区の安田区長さん、細川副区長さん、小野副区長さんが事前に来校され、『ふるさとオリエンテーリング』に向けての動きを学校と打合せました。「〇〇神社については△△さんに話をすればいい。」など地域の方ならではの情報を頂戴し、「笠郷の子どもたちのためやで。」と、訪問する施設への依頼も快く引き受けてくださいました。本当に有り難い限りです。

安心・安全で温かい地域だからこそ、このような異学年小集団での校外学習を実施できるのだと思いました。

